



2012年6月報

Vol. 441 7月1日発行

主 題	2012-2013 年度 クラブ・部・区・アジア地域・国際
ク ラ ブ 主 題	会長 宮本桂子 「ワイズライフを楽しもう！」 “Let's Enjoy the Y's Life”
阪 和 部 主 題	部長 正野忠之 「元気に みんなで」 スローガン 「10年後の阪和部へ、つながる」
西 日 本 区 主 題	理事 成瀬晃三 “Let's Ysmen Light Shine before Others In the club, in the community, in the world”
スローガン	“先頭に立ってワイズの光を輝かそう クラブで、地域で、国際社会で” “Devote Yourself to Ysdom and Get More Satisfaction!” “ワイズメンの満足度向上を真摯に取り組もう”
アジア地域主題	地域会長 Oliver Wu (台湾) “Years bring wisdom” 「歳月は Ys をワイズ (賢者) にする」
スローガン	“Action vitalize life with strength” 「行動が活力を呼び覚ます」
国 際 主 題	国際会長 Philip Mathai (インド) “Be the light of the world” 「世を照らす光となろう」
スローガン	“Share your blessings in love” 「恵みを愛もて分かち合う」

「よろしくお願いたします」



会長 宮本桂子

河内クラブ会長として、いよいよスタートをきります。今年度は、会長主題を「ワイズライフを楽しもう！」といたしました。それは、クラブ員一人一人が、まず、楽しいクラブライフを送っている事が

大切であり、それがやがては、会員増強につながっていくと考えたからです。そして、楽しいクラブライフを送る為には、クラブ員各々が有意義であると感じられる様な活動を行う事が大切だと考えました。そういった事をふまえて、まず、例会の充実を図りたいと思います。例会の内容を魅力あるものにする事で、外部から、特に地域から多くのヴィジターを集め、ワイズに関心を持って頂きたいものです。今期は、正野阪和部長を輩出しております。そして、当クラブの活動の拠点である東YMCAが40周年を迎えます。阪和部会ホスト、40周年行事のサポートと大きなプログラムが控えています。また、車いす登山、サンホーム支援など、従来から継続しているプログラムもあります。これを成し遂げる為には、綿密な計画に加え、クラブ員全員による協力体制が不可欠です。そのために、「河内ワイズの絆を強くする」ということもテーマにしていきたいと考えます。また、正野阪和部長が一番のテーマとされているリーダーの支援。そして、昨年度に引続いて、東日本大震災における支援活動の継続、河内クラブで初めてのDBC（国内兄弟クラブ）など、いろいろな取り組みも行いたいと思っております。しかし、私自身、難病患者であり障害者ですから、会長という立場になって務めさせていただく事は、何よりも多くの方々のご協力なくしては、遂行していけません。どうか、おささぐください。1年間よろしくお願いたします。

【今月の聖句】 「コリントの信徒への第一への手紙
12章14節～18節

「体は、一つの部分ではなく、多くの部分から成り立っています。足が『わたしは手でないから、体の一部ではない』と言ったところで、体の一部でなくなるでしょうか。耳が『わたしは目でないから、体の一部ではない』と言ったところで、体の一部でなくなるでしょうか。神は、体に一つ一つの部分を置かれたのです。」

—— 異なるものそれぞれに生命の尊厳があり、違いを超えて一つに成り得るワイズダムの心をもって、宮本新会長の船出を共にしましょう ——



【7月例会プログラム】

日時・7月19日(木) 午後6:30～8:30
会場 大阪東YMCA サンホーム6階
“Kick-off & EMC-C”

- 司 会： 新本 英二 君
- 開会点鐘： 直前会長・横田 憲子 さん
- ワイズソング： 一 同
- 聖句朗読： 加藤寿枝さん
- ゲスト・ビジターご紹介： 司会者
- 阪和部部長メッセージ： 正野 忠之 君
- 会長・役員交代式： 司式 正野忠之 部長
- 会長・役員ご挨拶： 役員一同
- 食前感謝： 新本 英二 君
- 来賓・主査ご挨拶： 来賓・主査
- インフォメーション： 各担当者
- 誕生日お祝い： 会長・宮本桂子 さん
- にこにこアワー： 一 同
- YMCAの歌： 一 同
- 閉会の辞・点鐘： 会長・宮本桂子 さん

6 月 例 会 報 告
奈良昭彦氏をお迎えして

報告：新本英二

日時：2012年6月21日(木) 18:30~20:40

会場：大阪東YMCA サンホーム 6階

出席者：ゲスト・奈良昭彦氏(元アジアエリア会長(1999/2000))

メン・伊藤圭介、岩坂正雄、大谷美佐子、尾北 昇、加藤寿枝、佐古至弘、新本英二、杉村 徹、中野義彦、藤井敬子、丸尾欽造、宮本桂子、横田憲子、メネット・伊藤玲子、大藪暢子、中野涌子、丸尾初子、望月治子、

ビジター・今井利子(大阪なかのしま)

以上20名



▲ユニークな自己紹介で始まる

ワイズメンズクラブには奈良姓の方が多くおいでですが、私はどなたともつながっておりません。奈良昭彦と申します。

本日は私をご指名くださってありがとうございます。河内クラブには、以前よりご存知の方もおいでですので、嬉しく思って参上した次第です。さて、6月号ブリテンで紹介された者ですが、2001年~2003年、JICA シニアボランティアとして、ブータンに赴任しました折りに見聞したことをお伝えします。

ブータン国は、ヒマラヤ山脈南東部にある王国で、1945年まで英国・インドの保護領であった。面積約5万km²、人工約65万人。国土の大半が2000m以上の険しい山岳地帯でそ



▲「ようこそ」と横田憲子会長、笑顔で応える奈良昭彦さん

の間を縫って、多くの河川がヒマラヤ山脈から流れ出る水の流水になって南下して、長年の間に深い谷を造った。またこの河川が住民の交通路となっている。住民の大半がこの谷底平野に居住している。住民の大半がチベット系ブータン人で、言語、風俗、習慣、儀式などすべてチベット人と似ている。宗教はもちろんチベット系仏教のラマ教である。住民の20%がネパール系で南部に居住している。宗教はヒンズー教である。

ブータンの首都はディンブーで4~5万人居住している。300年前チベットよりガンバ族がブータンに侵入しラサの僧がブータンを統一した。ダルマ・ラジャーと称した。1907年以降、世襲のマハラ・ジャーとなり現在に至っている。先日来日したブータン国王もこのラインである。ブータンは1910年英国との条約で、外交は英国に委ねて補助金を受けてきた。インド独立後1949年、インドとの新条約を作成して特殊関係に入った。

ブータンへの航空路は国営航空があって運航しているが、ヒマラヤ高山の影響を多大に受け、欠航も多い。また、外国人は1日当たり200ドルの税がかかる。料理は辛い。インド、メキシコの辛さはブレンドされているが、ブータン料理は激辛である。ブータン人は唐辛子を野菜とって平気に食する。人口が少ないので国費で賄われるものがあり、「幸福度世界一」自称しているが、幸福度は数値化できるものであろうか？

また、人口の80%がチベット系ブータン人で残りがネパール系ブータン人である。チベット系ブータン人のみ優遇する政策である限り、つまりネパール系住民が不遇な取り扱いを受ける状況では、幸福度世界一とはいえないのではないのでしょうか。“GGW” Gross Global Wellness となった国こそが幸福度指数世界一と称されるべきではなからうか。



▲美しくレイアウトされたPP画像、次回はカリブの国を期待



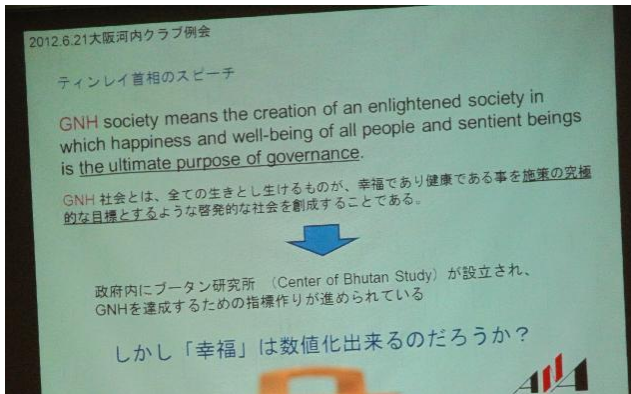
◆横田憲子会長、一年の任務を終える最後のメッセージ。ひとり一人の働きが集められ、評価されて、区大会で8枚の受賞につながったことへの感謝の言葉。

◆同日、和歌山クラブ6月例会での「クラブ役員交代式」に立ちあうため、正野忠之阪和部部長(2012/2013)をはじめ、望月強阪和部会計、畠平剛志阪和部広報事業主査の3名が和歌山へ赴いた。奈良昭彦氏は、望月強君との再会を果たせず残念の由。

◆司会は丸尾欽造君。お弁当は藤井敬子さんのお手配で、クラブご用達?の「キッチンおりた」さん。折りに入らない海老フライなどは別パックで盛り沢山。

◆「淡路島に帰り着いたら土砂降りの雨で、北淡ICから我家までの海沿いの道は通行止めになっており、ナビを頼りに山道を走って帰宅しました。」と、奈良昭彦さんからメール。

◆ GNP 社会とは、全ての生きとし生けるものが、幸福であ



り、健康である事を施策の究極的な目標とするような社会を創成することである(スライドから)

▲沢山のスライドから、歴史、地理、生活、文化など学びました
(完)

第38期6月役員会・報告

報告：書記 大谷美佐子

日時：2012年6月28日(木) 19:00~20:20
場所：東YMCA

出席者：宮本桂子、畠平剛志、田中惟介、中野義彦、藤井敬子、正野忠之、横田憲子、望月 強、新本英二、佐古至弘、丸尾欽造、加藤寿枝、大谷美佐子、丸尾初子(メネット)

7月例会 7月19日(木) サンホーム
A班担当：望月、新本、田中、芳澤、加藤
ゲスト：阪和部長、書記、会計、事務局、主査
司会：新本君、聖句朗読：加藤さん、食事手配：芳澤君、食前感謝：新本君、ニコニコ：田中君&メネットさん、受付：中野君、藤井さん 音楽担当：会計兼任

8月ブリテン原稿
7月例会報告・畠平君、7月例会ニコニコテープ起こし・望月君、役員会報告・大谷さん、Yニュース・杉村君、サンホームニュース・尾北君、巻頭言・伊藤君、原稿締切 7月28日(役員会報告)とし、他の原稿はASAP(出来るだけ早く)

審議事項

- 7月例会担当 A班(望月班長、新本、田中、芳澤、加藤)
- 8月納涼例に関して以下の案が示された。
納涼例会日：8月26日「日」4:00PM~7:00PM
会場：サンホーム6F、会費：3000円
食事準備：サンホーム食生活、イベント：フラメンコダンス、オークション：各自2点提出

オークションは例年とは内容を変えて行う。早期の商品提出を希望(7月例会より受付する)
若干の変更があるかもしれないという実行委員長の意見と共に、おおむね了承された。

- 大阪YMCA「安全の日・7月18日」支援金の件 例年3万円
・今年度も支援金3万円が承認される。
- 誕生祝、結婚祝いに関して
・記念品は大震災の協力として東北の品物を用意する、内容については会長、副会長に一任する。
例として(手作りの番場中山町キャラクターストラップやめかぶ茶など)
- 37期チャリティーショップ売上げの会計計上に関して
・チャリティーショップ売上金162,840円、2011年8月サンシャインキャンプに50,000円支出、残金112,840円
37期は特別会計に計上、38期は本会計に計上のうえ「東北支援準備金」の項目を設ける。

- 「なごみ」に関して
・当初より年数が経過、ボランティアの形、方法を見直す時期が来ているかと、サンホーム側と相談が必要。会長が担当する。

報告事項

- 新旧阪和部評議会報告 開催日 6月16日(土)南YMCA
・ユースコンボケーション参加支援金7万円承認…奈良YMCA 伊勢全次郎リーダー
・予算案承認される。
・阪和部サービス委員会を承認。
・阪和部の特別会計の件について各クラブで検討することの提案あり。
- 西日本区広報より
・ワイズメンズクラブの知名度を高めるためのキャッチコピーを募集

連絡事項

- 阪和部会 9月22日(土・祝)
- 阪和部EMC推進委員会
7月14日「土」pm1:30~4:00 南YMCA
参加者 宮本会長、横田、望月、大谷
- 大阪YMCAチャリティーラン実行委員長
7月25日「水」pm7:00~8:30 土佐堀YMCA
出席者 宮本会長
- 第1回メネット会 7月19日「木」pm3:30~
サンホーム6F
- 「なごみ」 7月28日「土」開催
サンホーム担当者に会長再確認。

以上 動。懇親会場は、一堂に全員を収容できない事情もあつたが、阪和部はびわこ部と共に「江」(ごう)の大広間で座布団に腰を下ろした。若鮎のてんぷら、地酒、趣向を凝らした料理と、舞

第15回西日本区大会 人と人のシンフォニー 響かそうワイズメン in びわ湖

期 日：2012年6月9日(土)～10日(日)

会 場：滋賀県立文化産業交流会館

懇親会：長浜ロイヤルホテル

登録費：17000円

参加者：846名(大会参加者名簿記載)

“母なる湖(マザーレイク)”琵琶湖を中央に湛え、豊かな自然と深い歴史に彩られた滋賀県。県庁所在地ではない米原・長浜の両市で第15回西日本区大会が6月9日～10日、846名の参加者(大会名簿)のもと開催された。

大会は冒頭、**メモリアルセレモニー**で今期ご逝去された8名の尊い御霊の安らかならんことを祈り開幕。大阪クラブは、遊上義一氏、前島正一氏の偉大な両巨星を失われ、阪和部では、泉北クラブの梶田惇氏が失われました。

バナーセレモニーは、各部ごと会長が順次入場し、浅岡理事がひとり一人を握手でお迎えされた。個々の部と会長にスポ



ットが当たる演出に感銘を受け、緊張感に浸る。横田憲子会長も阪和部9クラブの一翼を担いその存在をアピールされた。

▲ バナーセレモニーで浅岡理事に迎えられる横田憲子会長

滋賀大学オーケストラの演奏による“フィンランディア”の余韻に浸る中、浅岡理事の開会宣言、滋賀YMCA総主事・祝部康二氏の開会祈祷、長浜クラブ会長・渡壁十郎ワイズの歓迎ご挨拶、長浜市長・藤井勇治氏からご来賓のご挨拶と続く。また、日本YMCA同盟総主事・島田茂氏、東日本区理事・河合重三氏と、それぞれのお立場から西日本区へのメッセージが伝えられた。

奈良傳賞表彰式では、広島義夫ワイズ(京都クラブ・元大阪サウス)にその栄を授けられた。各地でワイズ活動を牽引して来られた功績が披露された。

各部部长による活動事例報告がパワーポイントに導かれてリズムカルに繰り広げられ、一日目は閉会された。

懇親会は、米原市から長浜市の「長浜ロイヤルホテル」に移



台では和洋入り混じった音楽や出し物が繰り広げられていた。

最後に全員が輪になり絆のダンスを楽しみ熱い炎は静かにお

▲ 懇親会場で乾杯する「ザ・カワチ」

さまった。

大会二日目、会場は長浜文化芸術会館、**聖日礼拝**で静かに始まる。近江兄弟社学園学園長・道城謙一牧師による奨励は、離れた心の糸をほぐすように明快な導きの中に引き込まれた。いい一日の立ち上がりとなった。

事業主任報告、表彰、贈呈式に続いて、**理事表彰**があり、休憩をはさんで、**理事・役員引継式**が厳粛な内に勤められた。

正野忠之ワイズは阪和部部长として広く紹介されデビュー。佐貴子メネットの目に彼が大きく映ったことでしょうか。大いなる情熱の炎として着火された瞬間であった。

今年度の表彰で、河内クラブが受賞した部門は、理事表彰1個、各事業表彰7個(詳細は別掲)を得た。

大会参加者の内訳は、ご来賓9名、東日本区22名、中部84名、京都部230名、阪和部73名、中西部76名、六甲部73名、瀬戸山陰部29名、西中国部44名、九州部65名、そしてホスト部のびわこ部141名であった。河内クラブから



の参加者は、横田憲子、宮本桂子、正野忠之、正野佐貴子、佐古至弘、杉村 徹、望月 強、望月治子、丸尾欽造の9名。

▲ 部長引継式で松本三枝子直前部長と手をあげる正野忠之部長

2011-2012年度河内クラブ受賞一覧

Yサ・ユース事業	献金100%達成賞
地域奉仕・環境事業	CSクラブ賞
	トリプル達成賞
EMC事業	ノンドロップ賞
ファンド事業	B F目標達成賞
広報事業	クラブリーフレット配布賞
メネット事業	メネット優秀賞
理事表彰	ブリテン優秀賞

2011/2012 年度年次代議員会報告

2011/2012 会長：横田憲子

■松本武彦ワイズ（大阪ヴェクセル）

次々期理事（2014/2015）へ

■ファンド事業・交流事業統合へ、
広報事業は委員会に移行（2014/2015 から）

2011/2012 年度年次代議員会は、6月9日、滋賀県立文化産業交流会館において開催されました。次の通りの議案が審議され、全議案は意義なく承認されました。

◇ ◇ ◇

第1号議案「2011/2012 年度理事一般年次報告ならびに行政監事報告を承認する件」

第2号議案 「2010/2011 年度西日本区決算報告ならびに監事報告を承認する件」

第3号議案 「2011/2012 年度西日本区会計中間報告ならびに中間監査を承認する件」

第4号議案 「2012/2013 年度西日本区理事を承認する件」
（成瀬晃三・名古屋）

第5号議案 「2012/2013 年度西日本区次期理事を選出する件」
（高瀬稔彦・岩国みなみ）

第6号議案 「2012/2013 年度次々期理事候補者および監事指名の件」
（次々期理事候補者：松本武彦（大阪ヴェクセル）、監事 2013/2014 仁科保雄・浅岡徹夫、2014/2015 浅岡徹夫、成瀬晃三）

第7号議案 「2012/2013 年度西日本区役員を承認する件」

第8号議案 「2012/2013 年度西日本区理事方針を承認する件」

第9号議案 「2012/2013 年度西日本区会計予算案を承認する件」

第10号議案 「西日本区定款施行細則第9条及び第11条を改正する件」

- ① ファンド事業・交流事業を統合し「国際・交流事業」とする
- ② 広報事業は常置委員会に移行、情報委員会と統合し「広報・情報委員会」とする。
- ③ 上記①及び②の実施日時は2014年7月1日とする。

第11号議案 「第16回西日本区大会のホストクラブおよび開催地について」（変更）

（ホスト：四日市・名古屋、コホスト：津・名古屋東海・名古屋南山・名古屋プラザ・名古屋グランパス）（開催場所：ウエスティンナゴヤキャッスルホテルと周辺会場）

第12号議案 「第17回西日本区大会ホストクラブ及び開催地について」

（ホスト：岩国・岩国みなみ、コホスト：広島・福山・呉・東広島・広島西）

以上

2011/2012 年度阪和部第4回評議会報告

2011/2012 会長：横田憲子

日時：6月16日（土）13：30～15：00

会場：大阪南YMCA 4階 401号

出席者：正野次期部長・望月書記・田中会計・横田会長（河内クラブ4名）・他クラブ26名

◇ ◇ ◇ ◇ ◇

第23期評議会最後の松本部長挨拶があった。田辺クラブを除く8クラブ会長から簡潔なスピーチをされた。地域奉仕環境事業からは、ロールバックマリアの献金が東日本大震災支援に押され少なかった。まだ3年継続事業なのでご協力よろしくお願いたしますと強調される。メネット事業の国内プロジェクトはユースリーダーの震災派遣支援を最終86名となった。東YMCAより計10名の派遣支援が認められた。最後に大阪YMCA連絡主事より日本語学校の夏季集中コースのホームステイのお願い。奈良YMCA連絡主事より、総主事交代と第26回平和の講演会のお知らせ、チャリティランの準備の件。和歌山YMCAではNPO法人の申請中とチャリティランの準備中という説明があった。

◇ ◇ ◇ ◇ ◇

審議事項

1. 第3回評議委員会議事録承認の件
原案どおり承認された。
2. ユースコンボケーション支援金の件
予算計上で5万円予備費より支援の件は承認されるが、遠隔地ノールウェーのため額を上げてほしいと提案され、7万円が承認される。ユースコンボケーション参加の伊勢全次郎君（大4年）が参加のお礼と9月の阪和部会でユースコンボケーションの報告を約束された。
3. 東日本大震災支援（飲料水）の件
現地での支援報告書が配布され献金額205,856円が集まり7,856円余剰金の説明があり、すでにある特別会計の地域奉仕・環境事業に引き継ぐことになる。
4. 仮決算承認の件
ユースコンボケーション支援金を2万円増の修正で承認された。

報告事項

次期おける次々期部長選出の件

新年合同例会は和歌山クラブが主催するが、部長の名前は未定。

15：30閉会

以上



メネット 情報

メネット会長 丸尾初子

「無理せず 楽しく Y's に協力を！」と、メネット会長に推薦されたときからそのように思います。全力で動き回るパワーはありませんが、無理をしないで皆さんと共に歩んでまいりたいと思います。ご協力をお願いいたします。

つきましては次の通り、第1回メネット会を開催いたしますのでご案内させていただきます。ご出席くださいますようお願いいたします。

第1回メネット会 開催のご案内

日時：7月19日（第3木曜日）15：30

場所：サンホーム 6階 C 教室

議題：1. 全体引継ぎの確認

2. これからの活動についての意見交換

- ・国際プロジェクト投票の報告
- ・西日本区メネット事業 方針
- ・西日本区への協力金の確認
- ・東日本大震災被災者支援関係
- ・ワークショップ関係
- ・交流・親睦プログラム
- ・サンホーム関係
- ・その他

西日本区メネット事業主任・野村靖子さんが作成された「2012/2013 年度 西日本区メネット事業」をブリテンと一緒に配布させていただきます。

尚、「西日本区メネット事業」方針の一部を抜粋し掲載させていただきます。

2012/2013 西日本区メネット事業・抜粋

1. 事業主題

愛と奉仕の継続を

Every lasting Love and Service

2. 事業方針

- ・魅力ある例会のためにメネットの例会への出席
- ・東日本大震災救援の長期化が予想されるなかで、被災者に寄り添うための支援「こころのケア」を考えるプログラムを実施

3. 事業計画

①国内プロジェクト

- ・東日本大震災支援のための「心のケアプログラム」の講習会を開催
- ・西日本区メネット報「NOTES & NEWS」の発行を年3回予定
- ・各部会での合同メネット会（メネットアワー）

開催

- ・西日本区大会でのメネットアワー開催
- ・主査会開催（2012年6月23日）
- ・クラブの例会にメネットの出席を呼び掛ける

②国際プロジェクト

- ・ロールバックマラリア（RBM）プロジェクトへの協力

4. 2012/2013 年度メネット事業事務局

野村 靖子	事業主任（名古屋東海）
荒川まこと	中部主査（名古屋南山）
杉山由香里	会計（名古屋東海）
松本 淳子	書記（名古屋東海）

以上

エネルギーな大阪泉北クラブ、30周年を祝う 記念例会は「大感謝祭」



参加報告：丸尾欽造

大阪泉北クラブ設立30周年記念例会は、6月23日、リーガロイヤルホテル堺において、地域自治体の方々や東西両区から多くのワイズメンを迎えて盛大に開催された。

堺YMCAのあとを継承されている障がい者支援プログラムで展開されている絵画などの作品が会場に展示されていた。また、堺市健康福祉局から関係者の方々をお迎えされ、障がい者作品展受賞者指導教諭の方々に松野会長から感謝状が贈られた。堺YMCAリーダー会には、東日本区被災地支援プログラム支援金贈呈（目録）されたほか、ワイズダムへはJWFへの基金贈呈など、各方面への活発な活動と心意気を拝見することができた。まさに泉北クラブ設立30周年大感謝祭ではなかったろうか。

記念講演が素晴らしい。堺打刃物伝統士・五代目「佐助」

平川康弘氏。刃に極軟鉄と刃物鋼の二種類の鉄を用いて鍛錬し、耐久性と切れ味良さを実現する日本刃物の伝統製法の一つについてお話された。花鋏、包丁など芸術的な作品が展示されていて、注文される方々が目につきました。



▲平川氏ご夫妻を囲んで記念撮影。塚刃物のファンになりました

6月例会の余韻

ここにこ語録集



◇ 奈良昭彦氏をお迎えして ◇

■加藤寿枝：奈良さんありがとうございました。ブータンは、「世界で一番幸せな国」と言うことでテレビでも見ます。先日、日本の若い男性がゴミ収集に関わっておられるのをテレビで見ました。これからのブータンがどのようになって行くか楽しみにしています。

■岩坂正雄：あらためて、奈良さんを通してご両親に感謝いたします。長男が、石橋のお家でお父様、お母様に抱っこしていただきました。淡路島のお家へ何を思って住まわれたのか、一度秘かに探りに行きたいと思います。

■伊藤圭介：興味あるお話をありがとうございました。また、いろいろ聞きたいことがありますので、次回期待しています。

■伊藤玲子：6月の誕生日の祝いを頂き Happy Birthday を歌っていただきありがとうございました。××歳になりまして、先生は私よりお若いですから、もう一度ブータンへ行かれるのを楽しみにいたしております。機会がございましたらまたおいで下さいませ。

■望月治子：今日はありがとうございました。主人は和歌山クラブへ行っております。ネパールは行ったことがあるんですがよく似た感じなんですか。ブータンも行ってみたいと思います。ありがとうございました。

■中野涌子：メネット会がご褒美（メネット優秀賞）を頂きよかったですと思いました。皆さんが一生懸命心をこめた結果だと思います。ありがとうございました。

■大藪暢子：今日はいいお話をありがとうございました。テレビで見ると「服」はどこでどう留まっているのか判りませんが、あれはコマと言うもので留められていることが分かって納得いたしました。（奈良さん・着付けの実演もしたかったのですがと、お詫びも）

■佐古至弘：奈良さんありがとうございました。奈良傳さんには怒られながら、18歳から関係してましたのでご兄弟と共に育ってきました。YMCAの宿舎におりましたので、何かあったら怒られていました。

■尾北 昇：サンホームの施設長、東YMCAの館長をしておりまして、丁度7年になりますが、3月に終わりかと思いがらズルズルとおりまして、ワイズメンとして例会に出るのは今日が最後かと思えます。また、いろんなイベントでお許しただけならば顔を出させていただければと思います。よろしく願いいたします。本当にありがとうございました。

■中野義彦：今日は遠いところありがとうございました。ブータンのお話を聞いて感心いたしました。

■新本英二：今日はありがとうございました。

■杉村徹：連絡主事の杉村です。ブータンは最近クローズアップされていますが、テレビではやはり一面的な部分かと感じました。行ってみたいと思いますが、“200ドル”かと思うと、ち

よっと（入国者に対する賦課金）。それから、河内クラブの皆さんからリーダーの震災被災地でのボランティア活動支援に10万円をいただき、重信所長からお礼の伝言をさせていただきます。ありがとうございました。◆岩坂さんからの補足：重信さんから呼び出されて、直接ここにこれないから、特にメネットの皆さんに支援金のお礼を伝えておいてほしいとのことでした。皆さんどうもありがとうございました。

■大谷美佐子：先生、ブータンの認識が深まりましてありがとうございました。横田会長さん、沢山の賞を頂かれて、ご苦労さまでございました。東日本大震災への支援もされて本当に頭の下がる思いです。明日からごゆっくりされてください。

■今井利子：横田さん、大谷さんのあと二代続いての女性名会長で、また三代目も続かれるそうで楽しみにしています。メネットさんといい、女性会長といい河内クラブすばらしい。奈良さん、お話ありがとうございました。写真やテレビで見るあの空気のいい国をいつまでも遺してほしいという思いですが、伝統と開発の難しさを感じました。でも発展を願う気持ちでしょうか。ありがとうございました。

■丸尾欽造：横田会長からのオファーで奈良さん宛Eメールを送信、お招きさせていただきました。大阪セントラルと東京八王子はDBC例会を毎年交互に訪問していますが、奈良さんを「奈良」へお連れしたことを思い起こします。河内クラブがDBCを持っているかお尋ねがありましたが、どこかいいところがあればご紹介いただければと思います。

■奈良昭彦さん：伊藤圭介さんには何年ぶりに逢ったかとの思いです。丁度、彼が理事の時に国際議員をやっており、国際議会のことを理事に毎回報告していました。その後、国際議員からのそうしたことは少ないですね。丸尾さんといい、横田さんといいいろんな方と親しくさせていただきながらクラブ例会に参加させていただくのは初めてでした。大変喜んでます。また機会があれば参りたいと思います。ありがとうございました。

■横田憲子：奈良さんのお話にありましたが、伊藤さんがいつもよく言われるのですが、伊藤理事のとき、奈良さんは国際議員として日本語訳をすぐ出されたと言われていました。今、なかなか出てこないし、あるのかないのか分からない状況です。今度、岡野さん（大阪土佐堀）がアジアの国際議員になられたので、そのことを彼にお願いしようと思っています。私が主任のときに彼がBF代表に決まったこともあり、今度、区の主任にもなられ、言いやすいと思います。奈良さんのことは、神戸ポートのブリテンに奈良さんがゲストスピーチされた記事を見て、お願いしました。お会いすることができて、これが（今月の例会）わたしの会長として、最後をうまく閉められたなあと自分で思っております。

■宮本桂子：テレビで見るブータンのよく言われている幸せの国と思っていましたが勉強になりました。横田会長おめでとうございます。よろしく願いいたします。

■藤井敬子：ブータンはインターネットや携帯があるとのこと、今右手に持っている携帯（録音用）が操作できなくて、杉村さんに助けていただきました。こんな便利な世の中になって、もう少し勉強しなくてはと思いました。

■丸尾初子：1ヶ月程前、三女の友人の弟さんがブータンのゴミステーションで頑張っておられるのをテレビで拝見しました。

娘からは是非見ようにとアピールあり、画面から伝わる光景に感銘を受けました。今日はありがとうございました。(完)

西日本区強調月間 7月 “Kick-off EMC-C”

MCのCは、Conservation。クラブ発展はクラブの健全な運営と維持・存続から。今一度、クラブが健全に運営されているかチェックしましょう。

米村謙一 EMC事業主任 (熊本むさし)

阪和部部会 (第1報)

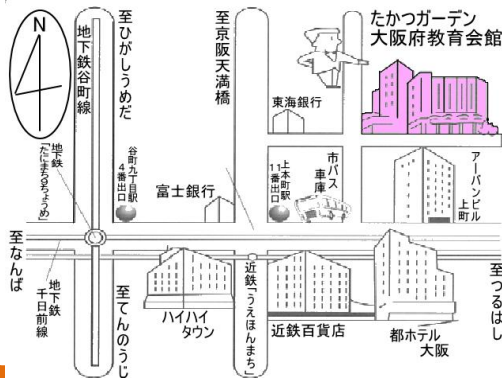
日時 2012年9月22日(土)
 受付開始 13:00
 開会 13:30 閉会 16:30

会場 たかつガーデン
 (大阪府教育会館)

会費 4000円

登録 各クラブで参加者名を取りまとめの上、下記口座にお振り込みください

郵便振替口座 記号 14130 番号 7193291
 口座名 オオサカカワチワイズメンズクラブ



Happy Birthday

- 7月12日 初田真佐子さん (蟹座)
- 7月21日 新本 カ子さん (蟹座)
- 7月27日 横田 憲子さん (獅子座)

Happy Paper Wedding

7月24日 正野忠之君・佐貴子さん

第38期 2012/2013年 クラブ役員

会長・宮本 桂子	Yサ・ASF・畠平 剛志
副会長・畠平 剛志	地域奉仕・芳澤 伸之
直前会長・横田 憲子	EMC・大谷美佐子
書記・田中 惟介	ファンド・佐古 至弘
大谷美佐子	交流・岩坂 正雄
会計・中野 義彦	広報・伊藤 圭介
藤井 敬子	メネット・丸尾 初子
連絡主事・杉村 徹	会計監査・岩坂 正雄

会員数	21名
(広義・メネット会員)	1名
会員出席者	13名
メイクアップ	4名
6月の出席率	80.9%
ゲスト・ビジター	2名
メネット・コメント	5名
例会出席者数	20名
役員会出席者数	14名
6月延べ出席者	34名
ニコニコファンド6月	16,810円
同 前期総合計	199,470円

2012. 7 JULY ~ 8 AUGUST スケジュール

- 7月 1日(日) ・レインボークラブ支援
 (地域障がい者外出支援プログラム)
- 7月 5日(木) ・クラブ第二例会
 16:00 サンホーム6階
 ブリテン発送 (予定)
- 7月7日(土)~8日(日)
 ・西日本区第1回 役員会
 Hクライトン新大阪
- 7月10日(火) ・半年報締め切り日
- 7月14日(土) ・阪和部 EMC 推進委員会
 14:00~16:00 南YMCA
 参加申込・三木求主査まで
- 7月18日(水) ・大阪YMCA「安全の日」
- 7月19日(木) ・クラブ例会
 18:30 サンホーム6階
- 7月26日(木) ・クラブ役員会
 19:00~サンホーム6階
- 7月28日(土) ・サンホーム「なごみ」
- 8月 2日(木) ・クラブ第二例会
 16:00~サンホーム6階
- 8月 2日(木)~5日(日)
 ・第70回国際大会
 ノルウェー (スタバングル)
- 8月23日(木) ・クラブ役員会
 19:00~サンホーム6階
- 8月25日(土) ・びわこ部部会
 ホテルニューオウミ
- 8月26日(日) ・クラブ納涼例会
 「絆を深めよう！」
 16:00~19:00
 サンホーム 会費¥3000
 ・中部部会
 名古屋グランドホテル